

核兵器禁止条約に参加 全ての被爆者救済を

被爆
76年

被爆者の願いであった「核兵器禁止条約」の発効（1月）と「黒い雨」裁判の全面勝利（7月）から初めて迎えた今年の8月6日・「広島原爆の日」——。日本共産党の大平よしのぶ前衆院議員は、党代表団の一員として志位和夫委員長と共に「原爆碑」に献花するなど、「核兵器廃絶」への誓いをあらたにしました。



大平
よしのぶ
喜信

日本共産党

前衆議院議員（比例中国・名簿登載予定者）

コロナ
対策

広島北民商婦人部と懇談
自肅は補償とセットで



大平氏は10日、広島北民商婦人部と懇談。菅政権によるコロナ対策の無策ぶりを告発し、「業者のみなさんに自肅を求めるなら、補償とセットで」などと訴えました。参加者からは、支援金受け付けの混乱、支給の遅れや高すぎる国保料など菅政権に対する怒りが次つぎと語られました。

またこの日、広島県保険医協会とも懇談。「患者の医療費負担軽減と診療報酬の引き上げをセットで」などの要望が寄せられました。

熊野町の防災センターを訪問

11日には、今年6月に供用開始となった広島県熊野町の「熊野東防災交流センター」を見学しました。平時には地域コミュニティの場として、災害時にはペット同伴でも、乳幼児のいる世帯も安心して避難できる避難所としての役割をはたす新たな防災拠点施設です。



核兵器のない世界 誓い合う
被爆ピアノ資料館を訪問

大平前衆院議員は11日、先月開館した「被爆ピアノ資料館」（広島市安佐南区）を訪問。同資料館を建設した矢川光則さん

と懇談し、「核兵器のない世界」をと誓い合いました。（写真上）

「被爆ピアノ」の修復を手がけてきた矢川さんは「これからを生きる子どもたちが平和や戦争のことを考える一つのきっかけになればと被爆ピアノコンサートに取り組んでいます」と語っていました。



大平ツイッターのフォロー、ライン公式に登録を

候補者名は無効です
政党名を
書きます

制度解説

衆院 比例代表は「日本共産党」と

大平喜信 前衆院議員
いきいきニュース

2021年8月29日 No.31

発行 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所
日本共産党の大平よしのぶ前衆院議員の活動と同党の見解を紹介します。